



林さんの大根



林さんは多くの言葉を使わず、大切なことを一言一言、丁寧に語ってくれました。



野草の中で育つ大根。自然の循環の中で大根も命を頂いて育っています。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

★自然の循環の中で育てる大根

林さんはおかげさま農場の副代表で、農場を陰に陽に支えてきた欠かせない大黒柱の1人です。また、野菜はキャベツやニンジン、白菜などを作っていますが、代表作物は大根で、農場立ち上げ時からずっと作り続けて来ました。

全ての面積を合わせると東京ドーム1個分近くもある畑には、自家製の「野草堆肥」を入れています。これは近くの草刈り業者が刈って集めた野草に豚ふんや糠を混ぜて2年ほど寝かしたものです。一般的にはもみ殻を使って作る堆肥が多いのですが、野草を堆肥にしているのは珍しいので、その理由を聞くと「自然のものを自然に還しているだけです」という言葉が返ってきました。

「山だってそうでしょ。肥えたものが腐って自然に還る。繰り返し繰り返し。自然は循環していますよね」

土作りのためという言葉よりも、もう1つ上の次元の言葉に、おかげさま農場に長年携わってきた林さんの思い、そして食べ物を頂く上でとても大切なことを感じました。

林さんはその他にも、麦を蒔いてその生育具合で畑の肥料などのバラツキ具合を確かめたり、野菜を1作育てたら半年は畑を休ませるなどして、「収奪した分は畑になるべく還す」ことを心がけています。

自然の循環の中で命の恵みを受けて育った林さんの大根、どうぞご賞味下さい。

【産地情報】

◎11月から紅はるか、新人参、大和芋、サニーレタス、春菊の出荷開始です。

◎ピーマンは11月中旬に終了予定です。